

さくら・志津 憲法9条をまもりたい会

— 戦争をしない・させない・命がだいじ —



日本国憲法第9条

(戦争の放棄、軍備及び交戦権の否認)

① 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は国際紛争を解決する手段としては永久にこれを放棄する。

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

核兵器禁止条約が発効します！

2017年7月に国連で採択された核兵器禁止条約が2020年10月、批准国が50か国に達し、2021年1月22日に発効することが確定しました。

この条約は核兵器を全面禁止し違法化する画期的な国際条約で、核兵器完全廃棄は二度と使用されないことを保証する唯一の方法だとしています。そして、核兵器の開発、実験、生産、製造、取得、保有、貯蔵、移転、受領、使用、使用の威嚇のすべてを禁止しています。

条約発効に至るまでの75年を、核兵器禁止を願う人々の署名運動を中心に振り返ってみると、

- ① 1945年広島、長崎への原爆投下の翌1946年、第1回国連総会が「原子兵器撤廃」の第1号決議採択。
- ② 1950年 核兵器廃絶に向けたストックホルムアピール 世界で5億人が賛同署名。朝鮮戦争での米軍の核兵器使用を押しとどめる。
- ③ 1954年 米国がビキニ諸島で水爆実験、第5福竜丸被爆。日本国民が原水爆禁止署名に立ち上がる。
- ④ 1955年 アジア・アフリカ会議が核兵器廃絶を要求。
第1回原水爆禁止世界大会開催(広島)、原水爆禁止署名3200万人に。
- ⑤ 1970年 核不拡散条約(NPT)発効、以後5年ごとに再検討会議が開かれる。
- ⑥ 1985年 ヒロシマ・ナガサキからのアピール署名を12か国の反核団体が呼びかけ。
2000年までに6000万人が署名。
- ⑦ 1988年 第3回国連軍縮特別総会で132か国の「アピール署名」を提出。
- ⑧ 2005年 第7回NPT再検討会議開催。

「いま、核兵器廃絶を」の署名503万8108人分を提出。

- ⑨ 2015年 第9回 NPT 再検討会議開催。
「核兵器全面禁止のアピール署名」633万 6205人分を提出
- ⑩ 2016年 ヒロシマ・ナガサキのヒバクシャが呼び掛ける「ヒバクシャ国際署名」
開始
- ⑪ 2017年 国連会議で核兵器禁止条約が122か国の賛成で採択。
- ⑫ 2020年 核兵器禁止条約が発効に必要な50か国に到達。
「ヒバクシャ国際署名」は9月18日現在で1261万 2798人に。

街頭で署名活動をしていると、「署名なんかしてもどうせ変わらない」という声を聴くことがあります。しかし、こうして振り返ってみると、署名が大きな力を持ってきたことがわかります。ストックホルムアピールの当時小学生だった私も、賛同署名をしたかすかな記憶があり、5億分の1の力になっていたのだと今にして思います。

核兵器禁止条約は来年2021年1月22日に発効しますが、唯一の戦争被爆国日本の政府はこの条約に署名も批准もしていません。

日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名が始まりました。この署名を力に核兵器廃絶の先頭に立つ政府を求めて行きたいと思います。(中河)

「性差（ジェンダー）の日本史」（歴博、12月6日まで） に出かけました～何かがたりないんだなあ？

町内会の回覧、駅や公共施設の棚にあるチラシで、ご存じの方も多かったでしょう。知人に誘われ、私も出かけてみました。歴博の企画展で、国立の博物館がジェンダーについてどんな展示をするのかも楽しみでした。週末は、予約制とのことだったので、二人の都合で10月下旬の週日を選びました。圧倒的に高齢者が多い大掛かりな美術展と違って、見学者の中には、若い人たちやカップルも多く、魅力的なテーマだったのだなと思いました。

ご一緒したのは、2014年、私たちの「憲法9条をまもりたい会」主催の「これでいいのか、NHK」（ミレニアムセンター）で講演された小林緑さんでした。小林さんは、音楽史が専門で、ライトの当たることが少ない、内外の女性作曲家の業績を広めようと演奏会や講演会を開いています。NHKの経営委員も二期務めましたが、NHKについては批判的な活動も続けています。今回の展示プロジェクトにも参加されたそうです。さて、企画展の構成は以下の通りでした。



プロローグ：歴史のなかのジェンダー

第1章：古代社会の男女

第2章：中世の政治と男女

第3章：中世の家と宗教

第4章：仕事とくらしのジェンダー — 中世から近世へ —

第5章：分離から排除へ — 近世・近代の政治空間とジェンダーの変容—

第6章：性の売買と社会

第7章：仕事とくらしのジェンダー — 近代から現代へ —

エピローグ：ジェンダーを超えて

私の関心は、やはり近・現代の女性の政治参加、性の売買、女性の仕事と働き方の問題にありました。今回の企画の基本的なスタンスとして、「性差」は、時代によって変化し、古墳時代においても、平安時代の天皇周辺、武家社会の将軍周辺においても、女性がいわゆる支配層の中で実権を取ることもあり、女性の地位が固定化されたのは、むしろ明治国家由来であったということが、大きな柱になっています。さらに、残された文書はもちろん、人骨や埋葬品、絵巻や絵画、日記や断片的な記録や道具の発掘や再評価の過程で、どんな小さな声にも耳を澄ませて聞こうというスタンスが見えました。

こうした姿勢は、「第6章性の売買と社会」で発揮されています。遊女の覚書き帖や営業元の遊客名簿、資金調達の仕組みなどから遊郭の実態に迫ろうというもの。あの「鮭」の絵で有名な高橋由一の描く「美人<花魁>」(1872年)は、新吉原の遊女屋の遊女の序列化と競争を背景として、遊女の髪形や装束を残したい意図で描かれたといわれています。明治の富国強兵の中で、昔からの遊郭に加えて、商業・工業都市、軍隊の駐屯地、植民地における遊郭は、公娼制度の中で繁栄して来たのですが、そこで働く女性たちは「自由意思」が建前でありながら、いずれの場合も、貧困とは切り離せないのが現実でした。また、いわゆる従軍慰安婦の場合は、だましや強制によって、連行されたことが明らかになっているものの、今回の展示では、数行の曖昧な表現でしか解説されていませんでした。昨今の国民の関心事だけに残念なことでした。1957年、売春防止法施行後も、合法・非合法の性産業が衰えないのはなぜなのかをも知りたかったけれども、今回の展示ではかきませんでした。



7-28 夫婦共稼ぎ 山本作兵衛画

明治30年代、山川市石原・歴史博物館蔵 コネスコ「世界の記憶」

見舞は、二人一組で採炭する夫婦共稼ぎが一般的であった。採炭の資金は出来高に応じて、掘出した炭の割合によって決まったため、まさに夫婦で働いて生活を支える形態である。しかし、1日の仕事が終われば採炭すると、実は夫だけでアガリ道(炭道)であるが、妻は炭坑の南側から炭車に運ばれて、炭坑側のない場所から採られる(労働)。

1900年前後の筑豊の採炭現場は、「世界の記憶」遺産に登録された山本作兵衛の絵で広く知られ、夫婦単位で働くことが一般的だったが、一日の仕事が終わった後、妻の仕事は続くのだった。

女性の政治参加についても、近・現代のスペースは少なく、明治時代の自由民権運動や国会開設運動に参加した岸田俊子や福田英子にかかわる展示はなく、解説で数行触れるのみで、以後の婦人参政権運動にかかわった市川房枝などの名前も出てきませんでした。

女性のしごとや働き方については、見学者の多く

は、身近な両親、自分自身の職業・家庭生活や働き方と重ね合わせたり、若い人は、これからの職業生活、家庭生活を思い合わせたりして見学するのではないかしら。そんな素朴な、市民の思いは、やはりかなえられず、現代につながる展示は極端に少ないように思われました。最終章では、突然？村木厚子さんのインタビュー映像が登場するのは、どこかはぐらかされたような気がするのです。

研究者が知恵を絞って、モノや資料を発掘・保存し、国民にメッセージを発する貴重な場である博物館、歴史教科書の検定の過程を想起させ、近現代史がおろそかになりがちな歴史教育の実態を反映しているかのようで、いささかさびしくなっていました。今後は、テーマを絞ってでも、近現代を中心とした「性差」の歴史がたどれる展示を期待したいと思います。(内野)

「幻の蜂蜜」日本みつばちを飼っています！

しょうじき爺さんです。日本みつばちを飼っています。日本古来の野生の蜜蜂で、西洋蜜蜂が導入される明治以前は、日本の蜂蜜の主流でした。木の洞(ほら)や家屋の壁の中などに巣を作ります。皆さんの周りにもいます。その存在が分からないだけです。

日本みつばちの蜜は「幻の蜂蜜」と言われます。1群から年に5Kgしか採れません。飼うにも飼育箱から逃去したり、西洋蜜蜂に蜜を横取りされたり、不安定ですので収量が少なく、生業ができません。

貴重な蜂蜜ですが、稲の防除に使う農薬などによりますます日本みつばちは減っています。昆虫全体が危機に瀕しています。佐倉市では蜂の群れが1年間、無事で生育するのは難しくなっています。そこで、岩手まで出かけているのです。

「幻の蜂蜜」がまさに幻にならないよう、自然環境を守りたいと思います。

(兒玉正直)



代表：高塚 一成 『さくら・志津憲法9条をまもりたい会』連絡先 (Tel & Fax) 043-487-1350
(中河) , 043-488-0537 (前田) ブログ <http://sakurasizu9jo.cocolog-nifty.com/>
=世話人=伊藤繁子(上座)内野光子(宮ノ台)大野博美(ユーカーが丘)高塚一成(上座)中河聿(上座)服部かをる(御宿)前田銀子(宮ノ台)前田泰久(宮ノ台)向山尚子(上座)K・Y(宮ノ台)伊藤寿子(宮ノ台)内田恵子(宮ノ台)S(宮ノ台)